

会報

第 53 号

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

～生きがいと地域のニーズを結びます～



定時総会

永年会員として在籍し、誠実かつ意欲的に就業活動をされ、シルバー人材センターの事業発展と向上に寄与された次の皆様が受賞されました。おめでとうございます。

平成30年度 会員在籍20年及び10年被表彰者(敬称略)

○会員在籍20年 2名

萩事務所管内 三村ミサヲ

須佐出張所管内 山下 孝和

○会員在籍10年(在籍10年以上20年未満) 128名

萩事務所管内

Table listing names of members in the Hagi office area, including 阿川 要, 荒川 和義, 上田 勝, etc.

阿武出張所管内

Table listing names of members in the Awa branch office area, including 大谷 光男, 大山 栄子, 小田 健治, etc.

むつみ出張所管内

Table listing names of members in the Mutsumi branch office area, including 大田 一久, 岡村 彌江, 小野 良夫, etc.

須佐出張所管内

Table listing names of members in the Susa branch office area, including 石原 晴江, 岩本サツ子, 岩本 照夫, etc.

田万川出張所管内

Table listing names of members in the Tamakawa branch office area, including 伊藤 幸子, 浴野ミサエ, 戎本 和代, etc.

平成三十年 定時総会開催

公益社団法人萩広域シルバー人材センターの定時総会が五月二十九日(火)午後二時より萩市土原のサンライフ萩で会員四三三名(うち委任状提出者三二二名)の出席の下、盛大に開催されました。

総会は、最初に参加者全員で物故者に対する黙とうを捧げ、中村敏雄理事長の挨拶の後、会員在籍二十年及び十年の会員表彰を行い、会員在籍二十年の会員を代表して萩事務所管内の三村ミサヲさん、会員在籍十年の会員を代表してむつみ出張所管内の山中信さんが受賞されました。その後、ご来賓の藤道健



理事長挨拶

二萩市長(代理・高橋博史萩市副市長)からご祝辞を頂き、続いて藤道健二萩市長(代理・高橋博史萩市副市長)、花田憲彦阿武町長(代理・中野貴夫阿武町副町長)、横山秀二萩市議会議長のご来賓の方々の紹介がありました。そして議事に移り、萩市の恩村龍己さんを議長に選出し、平成二十九年度事業報告、平成三十年事業計画、平成三十年度収支予算の報告が行われました。その後、議案審議が行われ、平成二十九年度収支決算、定款の一部改正、役員の選任が原案どおり承認されました。

◆報告事項

報告第一号 平成二十九年度事業報告の報告について

報告第二号 平成三十年度事業計画の報告について

報告第三号 平成三十年度収支予算の報告について

◆議事(提出議案)

議案第一号 平成二十九年度収支決算の承認について

議案第二号 定款の一部改正について

議案第三号 役員の選任について



受賞される山中 信会員



受賞される三村ミサヲ会員

会員数拡大に向けて会員の皆さんの

ご協力をお願いします

「会員一人一人会員獲得運動」の更なる取組を

平成十七年四月一日に社団法人萩広域シルバー人材センターと社団法人須佐・田万川広域シルバー人材センターが統合して、現在のセンターの前身の新社団法人萩広域シルバー人材センターが誕生。その後、平成二十四年四月一日に公益社団法人に移行し、今日に至っています。

この間、会員数は平成十七年度末の八〇四人を最高に、以降は平成二十一年度末を除き、減少の一途をたどり、平成二十九年年度末（平成三十年三月三十一日）では四七七人となり、会員数において三二七人、率にして約四十%もの会員減となっています。

特に、女性会員については、平成十七年度末は二九三人でしたが、平成二十九年年度末では一四六人にまで落ち込み、会員数において一四七人、率にして約五十%もの会員減となっています。

発展を図っていくためには会員の増強は不可欠であることから、喫緊の課題としてとらえ、今年度も最重要課題に掲げ、新たに夫婦ともにシルバー会員の世帯の会費の減額やゴールド会員制度を導入する等により、会員の拡大に向けて事業運営に取り組んでいくこととしました。

センターといたしましては、今後も引き続き会員の皆さんと一緒に力を合わせ二人三脚で、一体となって会員増を図っていきたいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては「会員一人一人会員獲得運動」として、口コミにより周囲のご友人やお知り合いの方々に、シルバーへ入会のお声掛けに取り組んでいただきますよう、よろしくお願ひします。

●夫婦ともにシルバー会員の世帯の会費の減額
夫婦ともにシルバーの正会員の世帯にあつては、二人のうち一人については会費を半額に減額し、

年度途中に会員の配偶者が入会された場合は、新規入会者の会費を半額に減額します。

●ゴールド会員制度
健康上の理由等からセンターでの従来通りの就業が困難になられた会員（三年以上の在籍者に限る）で、引き続き会員としての権利義務（就業に関するものを除く）を有したままセンターへの在籍を希望される会員が対象です。

会費は月額三、〇〇〇円（月額二五〇円）を二、〇〇〇円（月額一〇〇円）に減額。年度途中にゴールド会員に変更された場合は、ゴールド会員としての期間の会費（月額一〇〇円）をセンターに納入、後日、重複して納付済みの正会員の会費（月額二五〇円）については返還します。

萩広域シルバー人材センターの会員数の状況

※数値は各年度の3月末の値。

年 度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
萩事務所	467	441	388	385	412	374	364	352	313	286	277	279	286
阿武出張所	105	112	92	95	94	93	91	86	82	62	57	57	52
むつみ出張所	59	55	46	43	46	44	45	37	38	37	38	40	36
須佐出張所	93	82	89	84	80	73	67	67	63	61	60	57	55
田万川出張所	80	82	67	66	67	64	57	62	52	50	49	47	48
合 計	804	772	682	673	699	648	624	604	548	496	481	480	477
(男)	511	487	440	434	455	412	399	397	368	331	330	333	331
(女)	293	285	242	239	244	236	225	207	180	165	151	147	146

安全はすべてに優先します



会員の就業に伴う事故を未然に防止し、安全に就業することが最優先の課題です。けがをしたり、事故を起こしては何にもなりません。安全に帰宅するまでが仕事です。

センターでは安全就業規程を定めていますが、中でも特に植木剪定、除草、ビル清掃の作業に従事する場合は作業別安全就業基準を設けています。就業にあたって、これらをよく守り事故の無いようにしましょう。

しよう。

会員の皆様の日頃からの努力、センターの安全意識の徹底と事故防止の取り組みが評価され、平成三十年六月十九日（火）山口市の県土連ビルで開催された公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会定時総会において安全就業優良シルバー人材センターとして表彰されました。

これは、過去三カ年の事故状況等を勘案し、表彰が決定したのですが、今後安全就業に努め、無事故を目指しましょう！



会員親睦旅行



会員親睦会では、毎年シルバー人材センターの会員相互の親睦を図ることを目的に、会員親睦旅行を行います。

今年も次のように実施します。奮ってご参加ください。

◆とき
平成三十年九月十八日（火）～十九日（水）

一泊二日

◆旅行先
大分県別府温泉方面

◆主な経由地
大刀洗平和記念館、サッポロビール九州日田工場、明礬温泉・湯の花小屋、安心院葡萄酒工房、双葉の里、中津城・黒田官兵衛資料館

◆宿泊
別府温泉 ホテル三泉閣

◆参加料
一人 二八、〇〇〇円

◆申し込み
八月三日（金）までに萩広域シルバー人材センター萩事務所、各出張所へ

電話で



役員就任あいさつ



中村 敏雄
(理事長)

この度、理事長二期目を仰せつかりました。大変身の引き締まる思いで、気持ち新たに当センターの運営に取り組んでゆく覚悟であります。

振り返りますと一期目は、職員の不祥事により前役員が全員交代するという異常事態を受けての就任で、我々役員は信頼回復と再発防止を第一義にセンターの運営に当たることになりました。

その目的を達成するため、センターの組織の見直し、規程の一般的な見直し等センター運営の基本となるべき事柄について整理を行うとともに、役職員のコンプライアンス（法令順守）意識を高めるための研修の充実に努めてまいりました。

その結果、現在では、当センターの再発防止に向けた取組に対



中村 隆次
(安全委員会担当)

し、監督機関である山口県から一定の評価をいただいているところであります。会員の皆様には、今後ともセンターの運営に対するご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

会員の皆様におかれましては毎日蒸し暑い中での作業、ご苦勞様です。さて、私事、先の定時総会（五月二十九日）におきまして、皆様

方の暖かいご支援を頂き再任させて頂き、有難うございました。今後二年間、皆様方のご期待にそえますよう頑張るつもりですのでよろしくお願いいたします。最後にになりましたが萩広域シルバー人材センターの益々の発展と会員一同のご健勝を祈念してお礼の詞といたします。



長岡 繁雄
(広報、適正就業・就業拡大委員会担当)

理事就任二期目となりました。会員の皆様の代表者であることを忘れずに、職責が果たせるよう努力して参ります。

また、今期は、広報、適正就業・就業拡大委員会を担当することとなりました。会員皆様のご協力をお願いいたします。



長谷 義明
(広報委員会担当)

一期目は理事会及び広報委員会への全出席という目標を果たせました。二期目についても理事会等への全出席に努力いたします。

また、この間、定款以下各種定め等の整備等組織作りが確実に進んできましたが、引き続き萩広域シルバー人材センターがより良い組織となるよう、理事として常に緊張感を持って職責を果たしていく所存です。ご指導ご鞭撻の程よろし



堀永 孝春
(安全委員会担当)

前期に続き今期も安全担当となりました。今回もよろしくお願いいたします。

安全に作業を終了し、我家に帰り着くまでが安全就業だと考えております。自身の体力を過信しないで、就業時には細心の注意と自覚を持って安全作業を行いましょ。今年も安全パトロール等を行い、皆様と意見交換を行ってみたいと思っております。

これからも安全就業に努めましょ。



村田 郁子
(福祉・家事援助委員会担当)

この度、定時総会において理事に選任されました。今の仕事は主にご高齢者様の食事の支援、掃除をさせていただいております。あ



吉屋 哲夫
(適正就業・就業拡大委員会担当)

りがとう、ありがとうと言われる言葉に元気をいただいて、日々働かせていただいております。脳トレ、筋トレ、社会との係わりを持ちたいとこの仕事につきましかが、仕事となると家庭よりきめ細かさを持って、いい緊張感に勇気付けられて仕事をしております。福祉・家事援助を担当させていただきます。微力ながら皆様のお役に立てるようになっております。ご協力、ご指導よろしくお願いたします。

少子化により高齢化率が急速に高くなるような深刻な問題で寂しい限りですが、逆の方向から見たとき、シルバー人材センターの存在が大きく健康で働く意欲のある高齢者にとっては有難く、後光が射すのではないかと思うのは私だけではないはず。シルバー人材センターの共通理念である「自主・自立・共働・互助」の言葉をよく考えたとき、これを実行することがどれ程難しい



藤村 季志
(監事)

か食欲に働こうとする人程この理念の重みがわかるのではないかと思います。まず、現在行っている仕事をより確実にやろうと努力しつつ、より磨きをかけることが就業機会の開拓、拡大、会員数の増強にも繋がることは間違いありません。在籍の役員、会員の責任は重大です。健康第一、安全第一で楽しんで仕事を頑張る、センターを盛り上げ、後に続く人達に繋げたいと思います。

激しく世の中が変化していく中で、萩広域シルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。私は、会員の皆様の一人ひとりが財産と考えております。余談ですが、現役時代に「健康」を損ねまして復帰しました時、元気に働ける喜びを身を持って感じた一人です。今もって、後遺症（難聴）に苦しんでおります。普通に働ける有難さを大切にしてい



松原 宏征
(監事)

ただきたいのです。自分の財産である身体を大切にしていたきたいたいのです。「健康」管理を徹底し繰り返し行いましょう。今の時代、「現役一〇〇歳」とも言われております。まずは自分自身がしっかりと健康を行いましょ！「生涯現役」は、このような考えから生まれるのではないでしよか？私も一人の会員として、皆さんと共に汗を出したいと思っております。よろしくお願いたします！

早いもので監事就任以来一期（二年間）を無事終えることができましたが、関係者のご協力があつたお陰と感謝しております。当初は理事長さんの就任を初め、人事異動があり、また定款、規程等の見直しもあり、事務処理も大変なことであつたと思います。私にとつても監査は初めての事であり戸惑うことも多く、担当者の方々には大変迷惑をかけてしまいました。何とか正確な監査が出来たと思います。次年度も引



藤田 和子

役員退任あいさつ

引き続き監事を引き受けることになりましたが、一期目の経験に基づき納得のいく仕事をしていきたいと思います。

この度の総会をもって任期満了を迎え、理事を退任することになりました。

二年間、福祉・家事援助を担当してまいりました。調理、掃除講習会、認知症予防講座、健康レクササイズ、大人きらいセミナー等々に参加させて頂き、知識や技能の習得のみならず、会員の皆様方との会話も楽しい講習会でした。未熟さ故の反省は多々ありましたが、皆様のご協力の下、何とか無事に務められたことを感謝しております。今後は一会員としてシルバーに係わっていただけらと思っております。大変お世話になりました。皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

健康管理に努めましょう!



病気を未然に防ぎ健康で楽しい暮らしをするために普段から食事や適度の運動に心がけ、日々の健康管理に努めましょう。

また、年1回は健康診断を受診するようにしましょう。健康診断には、「生活を見直す」「自分の健康状態を知る」「健康に対する意識の向上」などの利点があります。健康診断等については、自治体による補助制度もあり、市町の広報誌などを通じ案内されていますので、参照の上ぜひ受診しましょう。

また、毎年、この時期に熱中症による健康被害が数多く発生しています。気温が高い日が続くこれからの時期に備え、熱中症予防に一人一人が注意しましょう。

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。

●熱中症予防のために

○暑さを避ける

室内では…

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認

外出時には…

- ・日傘や帽子的着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱を避けるために…

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する



- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす

○こまめに水分を補給する

- ・室内でも、外出時でも、のどの渴きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給する

●熱中症が疑われる人を見かけたら

○涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

○からだを冷やす

衣服をゆるめ、からだを冷やす

○水分補給

水分・塩分、経口補水液などを補給する



※自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう!

広報委員会 構 成 員

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
高壽	森田	斎藤	上田	長谷	長山	長岡
良行	直人	敏男	勝	義明	雅範	繁雄

○今年度から広報委員の増員がありました。会員の皆様に適切な情報を提供できるように努めます。

○特集は、五月の総会と会員の健康管理について特集しました。暑い夏を迎え、熱中症に気を付けましょう。

編集後記

八月十三日～十五日の間を勝手ながらお休みさせていただきました。十六日(木)より通常業務再開いたしますのでご理解いただきますようお願いいたします。

事務所から
お盆休みのお知らせ